

fuku!soba

ソバ栽培情報2022

No.3



JA福井県【福井基幹支店】

今年は8月の降雨量が平年比305%と非常に多く、令和4年産ソバの播種に厳しい状況となりました。ソバに対する産地交付金要件の播種期限も8月末から9月8日に延長されましたが、降雨が断続的であったため、播き直しや播種を断念する圃場も多くありました。今後は、害虫の発生が多くなる時期にも入りますので、確認しだい早期防除を徹底し収量向上に努めましょう。

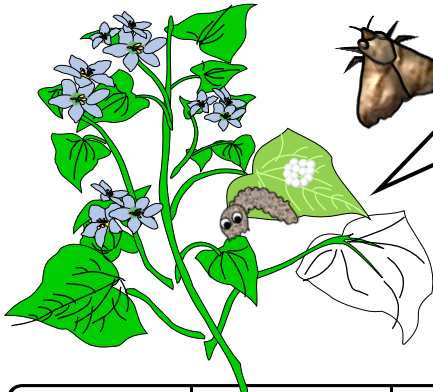
1. ヨトウムシ防除の徹底!!

【ハスモンヨトウの多発生に注意!!】

ハスモンヨトウは西南暖地から飛来する害虫で、幼虫が多くの農作物を集団で加害し、大きな被害をもたらします。今後、幼虫による被害が多発する恐れがありますので、防除を徹底しましょう。

【発生状況】

農業試験場のフェロモントラップにおける成虫捕獲数は、9月2半旬に急激に増加(平年比221%)、現在、発生ピークを迎えていると思われます。今後、台風や前線の通過で、飛来量が増加し、幼虫による加害が多くなることが予想されますので、発生状況を確認し速やかに防除しましょう。

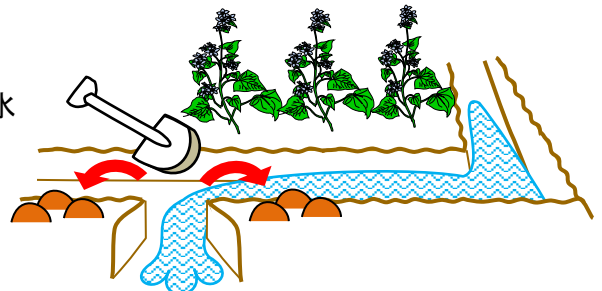


- ハスモンヨトウは、気温が高いと孵化して20日ほどで4齢幼虫まで成長して薬剤の効果が低くなります。若齢幼虫を見つけたら、早急に防除をしましょう。
- 圃場を確認して、被害株(白変葉)が目立つようになったら早急に防除をしましょう。
- 分散前の初期断簡であれば、被害株を幼虫ごと圃場外に除去したり、被害株周辺に薬剤をスポット散布するだけでも効果があります。

防除時期	対象病害虫	薬剤名	10aあたりの使用量	使用時期	使用回数
発生初期～ (9月中～下旬)	ハスモンヨトウ	ロムダン粉剤DL	4kg	収穫21日前まで	2回以内
		ロムダンフロアブル	2000倍		
		ゼンターリ顆粒水和剤	100～300g	収穫前日まで	—

2. 排水対策の継続

9月下旬となり、不安定な天候が予想されます。圃場内に水が停滞しないよう、排水溝の手直しを必ず行ってください。今年も、一に排水、二に排水を心がけてください。



3. 帰化アサガオ対策

近年、帰化アサガオの発生が目立っています。帰化アサガオの種子はソバの実と色・形とも酷似しているため、取り除くことが難しい状況です。ソバの品質向上を図るため圃場での対策を行いましょ。

- 圃場内 : 帰化アサガオを圃場内で見つけた場合は実を着ける前に速やかに取り除く。
- 圃場周縁部(法面・畦畔部) : 圃場に侵入しないように抜き取る。畦畔用の除草剤を散布する。

【帰化アサガオに効果が高い除草剤: バスタ液剤】

早期害虫防除と排水対策で収量アップを目指しましょう。ソバ情報は『東部支店』が担当しました。